

□ 要請番号 (NJ30920A39)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
ブラジル	G157 日本語教育		日系	交替 2代目	2年	・ 2020/3 ・ 2021/1

【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

バストス日系文化体育協会

2) 配属機関名 (日本語)

バストス日本語学校
日系社会

3) 任地 (サンパウロ州バストス市) JICA事務所の所在地 (サンパウロ市)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (バスで 約 10.0 時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

要請元協会は1959年設立。会員数は3,000。年間予算は約22万米ドル。日本文化や体育に関する様々な催しを企画・運営している。同協会には、日本語学校のほか、太鼓部、明老会、野球部、柔道部等がある。配属機関となる日本語学校は1997年に現校舎を設立。日本語教育を基幹とし、ひな祭りや端午の節句等の伝統行事の継承活動、作文・硬筆コンクールへの参加も行っている。これまでの日系社会海外協力隊の派遣実績は、日本語学校へ日系日本語教師7名、資料館へ学芸員2名、柔道部へ柔道の隊員1名。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

配属機関は「日本語学習者の減少」と「現地教師の育成」という2つの課題を抱えている。前者に関しては、日系子弟の世代が進むにつれ家庭での日本語会話が減少し、若年層の日本語離れが顕著になっている。日本語学校としては若年層の興味を引くイベントや講座(アニメ・漫画を題材とした授業等)を企画し学習者増につなげたい考えで、隊員の協力が求められている。後者については、現在2名の現地教師のほか18歳女性が1名内定しており、特にこの新人教師候補への育成支援が期待されている。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

同僚教師と協力して、以下の活動を行う。

1. 学習者への会話を中心とした日本語指導(4時間/日、5日/週)
2. 現地教師間の勉強会での指導、今後の課題に関する意見交換
3. 指導内容共有化システム等の構築
4. 日本語学校主催イベントの企画・運営への協力
5. 市内の私立学校での日本語指導(1時間/日、5日/週)

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

教室(3室)、準備室(1室)、図書室兼自習室(1室)、DVDプレイヤー、ビデオデッキ、音響機材、インターネット接続PC、日本語関係書籍(『みんなの日本語 初級』、他)等

4) 配属先同僚及び活動対象者

配属先同僚: 現地教師2名(女性2名40代、60代)

活動対象者 日本語教師助手(経験1年、18歳女性)

日本語学校生徒32名(日系比率90%以上、10歳未満13名、10代11名、20代以上8名)

5) 活動使用言語

ポルトガル語(日本語)

6) 生活使用言語

ポルトガル語

7) 選考指定言語

英語(レベル:D)

【資格条件等】

[免許/資格等]：(日本語教育に関する資格)

[学歴]：() 備考：

[性別]：() 備考：

[経験]：() 備考：

[参考情報]：

- ・幼児教育の経験

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：(温暖湿潤気候) 気温：(5～35℃位)

[電気]：(安定)

[通信]：(インターネット可 電話可)

[水源]：(安定)

【特記事項】

【類似職種】